

©しりあがり寿

ストリートシアターフェス

ストレンジシード静岡

Street Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"

ストレンジシード静岡2024

Release

2024.3.15

<https://www.strangeseed.info>

 @strangeseed_sss

  @shizuoka.strangeseed

ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場

ストリートシアターフェス
ストレンジシード静岡
Street Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"

お問い合わせ先

Tel : 054-202-3399 (SPACチケットセンター)

Mail : press@strangeseed.info (本リリースに関するお問い合わせ)



日本で他に類のないストリートシアターのフェスティバルとして誕生した「ストレンジシード静岡」は、ストリートシアターを使って街を誰も見たことのない光景で埋め尽くす「なんだ？なんだ？なんだ？」というフレーズを2024年のテーマとして掲げました。

緑ゆたかな公園、石畳の市役所、にぎやかな商店街、人工池、歴史ある建造物…

2024年のストレンジシード静岡は、「コアプログラム」、「オフィシャルプログラム」、そして公募により選ばれたストリートシアターの可能性に挑戦するアーティストによる「オープンコールプログラム」の3つのプログラムで、静岡のあらゆる場所を「なんだ？なんだ？なんだ？」にあふれた風景に変えていきます。

開催概要

日程	2024年5月4日(土・祝)～5月6日(月・振休)
会場	駿府城公園、青葉シンボルロード、 静岡市役所・葵区役所など静岡市内
料金	観覧無料／一部予約制・有料の場合あり

スタッフ

フェスティバルディレクター：ウォーリー木下

プログラムディレクター：若林康人

ジェネラルマネージャー：佐和ぐりこ、菅沼新太

制作統括：蔭山ひさ枝

テクニカルマネージャー：大石宣広、加藤えつこ、竹澤朗、山崎馨

舞台監督：市川一弥、初村和美、山田清顕

制作（コアプログラム）：菅井一輝、中村桃子

制作（オフィシャル・オープンコールプログラム）：高橋ゆうき、石井萌水、采優里、岡本唯、加藤弥幸、渡邊清楓

コミュニケーションディレクター：山口良太、草野冴月

わたげ隊統括：天野仁

ラインマネージャー：成島洋子

コンセプトディレクター：甲賀雅章

イラスト：しりあがり寿

主催：ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会

コアプログラム

ストレンジシードが目指すストリートシアターのかたちを提示する、フェスティバルのコアとなるプログラム



椅子席あり (有料)

ロロ

オムニバス・ストーリーズ・プロジェクト 『パレードとレモネード』

テキスト・演出：三浦直之 (ロロ)
出演：亀島一徳 (ロロ)、篠崎大悟 (ロロ)、大場みなみ、田中美希恵、端田新菜 (ままと)、公募出演者

「東京芸術祭 2023」での上演を皮切りに、ロロ主宰の三浦直之が書き下ろす群像劇プロジェクトが静岡に！用意されているのは50名以上の登場人物のプロフィールと、1キャラクターにつき1ページの台本のみ。“彼ら”にまつわる短いエピソードをもとに構成された、新たなオムニバスストーリーが青葉シンボルロードで紡がれる。日常の一コマを何遍も積み重ねた先に浮かび上がるのは、時代や街、あるいは、わたしたちが生きている世界そのものかもしれない。



移動型

ボン エン ジュール

BONG n JOULE (ソウル)

『The Road to Heaven』

遠くから、長いポールを肩に乗せ、若い男がやってくる。ポールを引きずるように歩みを進め、時にそのポールによじのぼり、さらにはそれを持ちあげ歌いはじめる。広場にでると男はポールを垂直に立て、その突先へ、天空へと登りはじめる。歩き、登り、落ち、また登る。繰り返されるのは、ある男の天国への道程。都市を背景にしたこのダイナミックなパフォーマンスは、「チャニーズポール」とよばれるサーカスアートと、韓国の伝統的なパフォーミングアートを組み合わせた韓国の最新現代サーカス。シンプルでありながら不規則に繰り返される動きに、思わず息を呑む。

オフィシャルプログラム

ストレンジシード静岡とタッグを組んだアーティストが、ストリートシアターの魅力を最大限に引き出す作品を上演！



サファリ・P

『おちゃのじかん』

うらかな春の日差しを浴びながら、公園でお茶を飲んでいたら、突然変な音がして変なものが見えた。
今の何？変な音しなかった？え、あれみて？何あれ・・・え・・・指？
ワクワクしてもらいたいと思って作りますが、怖くなってしまったらごめんなさい。



劇団 短距離男道ミサイル

『オチャ・ウォーズ エピソード4／新たなる茶坊 OCHA WARS -EPISODE IV A NEW HOPE-』

遠い昔、はるかかなたの銀河系で…。カテキン・ウマイウォーチャーの銀河を巡る冒険がはじまるサーガの第4章！！
シゾーカ帝国樹立から19年。極寒の惑星ミチノオークでカテキンは、長年隠れ住んでいたオチャ=ワン・ユノミと出会い、反乱軍の戦いに加わることを決意する。
暗黒卿ジュース・サイダー率いる邪悪な帝国軍に立ち向かうため、オチャ=ワンは若きカテキンをチャカイへと導いていく。カテキンよ、ジュースからお茶を守れ！！
今、大茶番劇の幕があがる！！



ワウフラミンゴ

『タヌキのへそくり』

4年前に電話をかけてきたタヌキが駿府城公園にやって来ます！
タヌキの好きなものはボール。嫌いなものはカエル。興味ないものはお正月。昨日の睡眠時間は14時間（よく寝るタイプ）。そんなタヌキと、あと人間もやって来るのでお楽しみ。来てね！



オフィシャルプログラム



お寿司 『にぎにぎしく逃逃』

自分の居る場所は、本当にここであっているのかなと考える時があります。
世界はこんなに広いのに、たくさんの事情が複雑に絡んでばかりを離してくれません。
そんなに遠くまではいけなくても、深呼吸して一歩。
肩の力をぬいて、形からぬけて二歩。
少し息ぬけるように、生きぬけるように三歩。
ぼくが困っていると、きっと”タコじゃん”がやってくるお話です。

お寿司は、関西で活躍する母と子どもとパフォーマーと、ストレンジシード静岡2023を通じてお友達になったクラウンと共に『逃げ出す』をテーマに創作します。

『寿トレンジさんぽ』

参加者を募り、当日も飛び入りで参加できるおさんぽです。
みる人とやる人を隔てる見えない線を飛び越えて、お寿司と一緒に寿トレンジな姿で練り歩きましょう。

オープンコールプログラム

公募枠であるオープンコールへの応募は昨年を大きく上回る49組の応募がありました。
その中から、ストレンジシード静岡とストリートシアターの可能性を拡げてくれそうな意欲的なカンパニー6組を選出しました。



ほころびオーケストラ 『恋するロボット』

駿府城公園で働くロボットのキャバレー演劇。みんなで力を合わせて物語を進めよう。



鈴木ユキオプロジェクト 『風景とともに』

変化する風景にカラダを置き、公募ダンサーとつくるパフォーマンス



浅川奏瑛×演劇空間ロッカ クナット 『ビトゥイーンズ・パーティー』

みんなで拡張させる竹の装置にダンスが絡み、変化し続けるパフォーマンス



のあんじー 『待たない！』

太宰治を下敷きに、取り返しのつかないことに挑むピクニック演劇



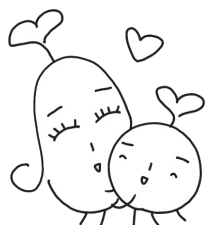
第二次谷杉 ≡ ミミトメ 『すべての主人公はこの通りで』

俳優の持つQRコードから物語にアクセスする演劇インスタレーション



Co.SCOoPP 『まちなかサバイバル！』

まちを踊ってうろつく不思議な生き物たちを追いかける！



チケット予約



ロロ

オムニバス・ストーリーズ・プロジェクト 『パレードとレモネード』

日時 2024年
5月4日(土・祝)・5日(日・祝)・6日(月・振休) 各日11:00

会場 おまち3 (CITYエリア／青葉シンボルロードB3)

上演時間 50分

チケット 整理番号付き自由席
椅子席／栈敷席ともに2500円

※椅子席エリア外での観覧は無料(予約不要)

10:15 受付開始
10:40 開場

SPACの会 先行予約受付開始：3月16日(土)10:00
一般前売り開始：3月23日(土)10:00



募集情報



鈴木ユキオプロジェクト『風景とともに』 ダンサー・パフォーマー募集

公演日：2024年5月4日(土・祝)～6日(月・振休)
稽古日：5月3日(金・祝)
参加費：無料

応募資格：ダンス・演劇・身体表現などに興味のある方ならどなたでも
応募期間：2024年4月8日(月) 一次締切

問い合わせ：鈴木ユキオプロジェクト kingyo.company@gmail.com



第二次谷杉ミミトメ『すべての主人公はこの通りで』 出演者募集

公演日：2024年5月4日(土・祝)～6日(月・振休)
稽古日：5月3日(金・祝)
参加費：無料

応募資格：演劇経験の必要はありません。年齢・性別も問いません。
乳幼児も保護者同伴であれば出演可能です。
応募期間：2024年4月8日(月) 一次締切

問い合わせ：ミミトメ制作 mimitome2022@gmail.com

エリアマップ

2024年、ストレンジシード静岡は、

CITYと**PARK**で

おまち

駿府城公園

2024年のストレンジシード静岡は、
PARK AREA（駿府城公園）/ CITY AREA（青葉シンボルロード周辺＝おまち）
の2つのエリアを中心に展開し、ストリートシアターフェスならではの、
フォトジェニックな にぎわいの風景を創り出します。

パフォーマンス



2018年開催時の様子

CITY AREA

静岡市役所・葵区役所、青葉シンボルロード周辺

市街地を練り歩くパフォーマンスや、目玉となる「コアプログラム」の演劇作品を上演。トークイベントやマルシェもひらかれ、ストレンジシード静岡が提案する“ストリートシアター”を様々なカタチで楽しめます。

トークイベント



マルシェ



写真はイメージです



パフォーマンス



PARK AREA

駿府城公園

駿府城公園の眩しい新緑を背景にした演劇を鑑賞できるだけでなく、旬のフードが味わえる出店も多数。劇場にあまりなじみのない方でも、老若男女がピクニック気分ですっきりとフェスティバルを楽しめます。

鑑賞スタイル



フード出店



プログラム詳細は公式サイトをご確認ください。
3/19(火)タイムテーブル・エリアマップ公開（予定）

<https://strangeseed.info/>